

Filr 3.4

Desktopアプリケーションガイドfor Linux

2018年6月

保証と著作権

保証と著作権、商標、免責事項、保証、輸出およびその他の使用制限、米国政府の規制による権利、特許ポリシー、および FIPSコンプライアンスの詳細については、<https://www.microfocus.com/about/legal/>を参照してください。

Copyright © 2018 Micro Focus or one of its affiliates.

| | |
|---|-----------|
| このガイドについて | 5 |
| 1 概要 | 7 |
| 2 Filr Desktopアプリケーションのインストールと設定 | 9 |
| サポートマトリックス | 9 |
| サポートされている言語 | 9 |
| Filr Desktopアプリケーションのダウンロードおよびインストール | 10 |
| Filr Desktopアプリケーションの起動 | 11 |
| Filr Desktopアプリケーションへのログイン | 11 |
| 初めてログインする | 12 |
| デスクトップを構成した後のログイン | 12 |
| 別のユーザとしてのログイン | 12 |
| Filr Desktopコンソールの構成 | 12 |
| 3 Filr Desktopアプリケーションのアンインストール | 15 |
| 4 Filr Desktopアプリケーションの操作の理解 | 17 |
| 同期の理解 | 17 |
| 同期が実行されるタイミング | 17 |
| 同期されるフォルダ | 17 |
| サポートされているアクション | 18 |
| ファイルおよびフォルダを手動で同期する | 18 |
| 保留中の同期変更の表示 | 18 |
| Filr Desktopアプリケーションでの作業 | 19 |
| Filr Desktopコンソールの理解 | 19 |
| アカウント | 19 |
| 同期するフォルダ | 20 |
| 全般 | 20 |
| 保留中の変更 | 20 |
| 最近のアクティビティ | 20 |
| システムアラート | 20 |
| ユーザのワークステーションと同期するフォルダの設定 | 20 |
| コンピュータと同期を取るフォルダの追加 | 21 |
| コンピュータに同期しているフォルダの解除 | 22 |
| Filr操作の理解 | 22 |
| 今すぐ同期 | 22 |
| ローカル変更を取り消す | 23 |
| コンピュータからFilrファイルを表示する | 23 |
| ファイルおよびフォルダを手動で同期する | 23 |
| Filr Desktopからブラウザ内でFilrを起動する | 24 |
| Filr Desktopコンソールでの作業 | 24 |
| Filrアカウント情報の変更 | 24 |
| データクォータの理解および表示 | 24 |
| 同期問題の理解と解決 | 25 |
| 最近のアクティビティの表示 | 26 |
| システムアラートの表示 | 26 |
| 5 トラブルシューティング | 27 |
| 同期していないファイル | 27 |

このガイドについて

このガイドでは、Filtr Desktopのユーザ向けに、次のトピックについて説明します。

- ◆ 7ページの第1章「概要」
- ◆ 9ページの第2章「Filtr Desktopアプリケーションのインストールと設定」
- ◆ 15ページの第3章「Filtr Desktopアプリケーションのアンインストール」
- ◆ 17ページの第4章「Filtr Desktopアプリケーションの操作の理解」
- ◆ 27ページの第5章「トラブルシューティング」

対象読者

このガイドは、Filtr Desktopのユーザ向けです。

フィードバック

本マニュアルおよびこの製品に含まれているその他のマニュアルについて、皆様のご意見やご要望をお寄せください。オンラインヘルプの各ページの下部にある、[commentonthistopic](#)リンクを使用してください。

マニュアルの更新

「*Micro Focus Filr Administrative User Interface Reference*(Micro Focus Filr管理者用ユーザインタフェースリファレンス)」やその他のマニュアルの最新版は、[Filtr 3マニュアルのWebサイト](#) (<http://www.novell.com/documentation/filr-3>)を参照してください。

その他のマニュアル

Filtrのマニュアルにはさらに詳しい情報が載せられています。このマニュアルは、[Filtr 3マニュアルのWebサイト](#) (<http://www.novell.com/documentation/filr-3>)から入手できます。

1 概要

Micro Focus Filrを使うと、デスクトップ、ブラウザ、またはモバイルデバイスからすべてのファイルとフォルダに簡単にアクセスできます。また、ファイルとフォルダを他のユーザと共有することで、自分のファイルでコラボレーションを促進できます。Micro Focus Filrの概要について詳しくは、『[Filr 3.4: ユーザアクセスガイド](#)』の「[Filrについて](#)」を参照してください。

デスクトップからだけではなく、次の方法でもFilrにアクセスできます。

- ◆ ワークステーションのWebブラウザからは、『[Filr 3.4: ユーザアクセスガイド](#)』に説明されている方法でアクセスします。
- ◆ モバイルデバイスからは、『[Micro Focus Filr Mobileアプリ](#)』に説明されている方法でアクセスします。

Micro Focus Filrのファイルを自分のコンピュータと同期すれば、Filrサイトにアクセスすることなく、ファイルを直接変更することができます。追加、変更、および他のアクションが、Filrと自分のコンピュータとの間で同期されます。

この方法を実施するには、Filr管理者がFilr Desktopアプリケーションを有効にして、Filrサイトと共に使用できるようにしておく必要があります。詳しくは、『[Filr 3.4: Administrative UI Reference \(Filr 3.4: 管理者用UIリファレンス\)](#)』の「[Desktop Access—Default Settings \(デスクトップアクセス—デフォルトの設定\)](#)」を参照してください。

2 Filr Desktopアプリケーションのインストールと設定

このセクションでは、Filr Desktopアプリケーションのインストールおよび構成についてシステム要件と手順を説明します。

- ◆ 9 ページの「サポートマトリックス」
- ◆ 9 ページの「サポートされている言語」
- ◆ 10 ページの「Filr Desktopアプリケーションのダウンロードおよびインストール」
- ◆ 11 ページの「Filr Desktopアプリケーションの起動」
- ◆ 11 ページの「Filr Desktopアプリケーションへのログイン」
- ◆ 12 ページの「Filr Desktopコンソールの構成」

サポートマトリックス

次の表は、Filr Desktopアプリケーションをインストールするための前提条件の一覧です。

| | |
|---------------|---|
| Linuxプラットフォーム | <ul style="list-style-type: none">◆ Ubuntu 16.04.4 LTS (Xenial Xerus) 注: Unityグラフィカルデスクトップ環境をサポートしています◆ SLED 12 SP3 注: デフォルトのGNOMEグラフィカルデスクトップ環境のみをサポートしています |
| Filrサーバ | <ul style="list-style-type: none">◆ Filr 3.4 |

サポートされていないプラットフォーム

サポートされている言語

Filr Desktopアプリケーションで表示されるデフォルトの言語は、アプリケーションが実行されているワークステーションで設定されている言語によって定義されます。

Filr Desktopアプリケーションは、以下の言語をサポートしています。

-
- ◆ チェコ語
 - ◆ 簡体字中国語
 - ◆ 繁体字中国語
 - ◆ デンマーク語
 - ◆ オランダ語
 - ◆ 英語
 - ◆ フィンランド語
 - ◆ フランス語
 - ◆ ドイツ語
 - ◆ ハンガリー語
 - ◆ イタリア語
 - ◆ 日本語
 - ◆ ポーランド語
 - ◆ ポルトガル語(ブラジル)
 - ◆ ロシア語
 - ◆ スペイン語
 - ◆ スウェーデン語
-

Filr Desktopアプリケーションのダウンロードおよびインストール

- 1 ワークステーションで、ブラウザからFilr Webアプリケーションにアクセスします。
ブラウザからMicro Focus Filrを開始する方法については、『[Filr 3.4: ユーザーアクセスガイド](#)』の「[WebブラウザからFilrへアクセス](#)」を参照してください。
- 2 ページの右上隅にある、リンクになっている自分の名前をクリックして、[**Filr Desktopアプリのダウンロード**] をクリックします。
- 3 [**Linuxクライアント**] リンクをクリックしてアプリケーションをダウンロードします。これはtarファイルです。
- 4 端末を開き、次の手順を実行します。
 - 4a 次のコマンドを実行して、ダウンロードしたファイルをuntarし、FilrLinuxClientディレクトリを作成します。

```
tar -xvf FilrLinuxClient.tar.bz2
```

ここで、*FilrLinuxClient.tar.bz2*は、ダウンロードしたtarファイルの名前です。
 - 4b Linuxクライアントをインストールするために、FilrLinuxClientディレクトリに移動し、ルートユーザとして次のコマンドを実行します。

```
sudo sh filrClient.sh --install
```

Ubuntu: LinuxクライアントをUbuntuにインストールするには、バッシュシェルを使用してルートユーザとしてコマンドを実行します。

```
sudo bash filrClient.sh --install
```


表 2-1 スクリプトの追加オプション

| | | |
|----|-------------|--------------------------------|
| -i | --install | Filr Desktopクライアントをインストールします |
| -r | --uninstall | Filr Desktopクライアントをアンインストールします |
| -v | --version | バージョン情報を表示して終了します |
| | --help | ヘルプメッセージを表示して終了します |
| | --verbose | 詳細な出力を有効にします |

4c ライセンス契約を受諾します。

- 5 ログオフし、コンピュータに再度ログインします。Filr Desktopアプリケーションが自動的に起動します。

注: コンピュータに再ログインしないと、一部の機能が意図したとおりに動作しません。

- 6 Filr Desktopアプリケーションにログインします。詳細については、[12 ページの「初めてログインする」](#)を参照してください

Filr Desktopアプリケーションの起動

Desktopアプリケーションを手動で起動するには:

- ◆ LinuxクライアントのGUIで、[アプリケーション] > [その他] > [Micro Focus Filr] の順にクリックします。
- ◆ コマンドライン端末を起動して、次のコマンドを実行します。

```
filrClient
```

Filr Desktopアプリケーションへのログイン

初めてFilrにログインするか、デスクトップを構成した後にログインするか、別のユーザとしてログインするかに応じて、次のセクションをご覧ください。

- ◆ [12 ページの「初めてログインする」](#)
- ◆ [12 ページの「デスクトップを構成した後のログイン」](#)
- ◆ [12 ページの「別のユーザとしてのログイン」](#)

初めてログインする

Filr Desktopアプリケーションをダウンロードしてインストールすると、アプリケーションにログインするプロンプトが表示されます。Filr Desktopアプリケーションのダウンロードおよびインストールの詳細については、[10 ページの「Filr Desktopアプリケーションのダウンロードおよびインストール」](#)を参照してください。

Filr Desktopアプリケーションにログインする:

- 1 Micro Focus Filrのログインダイアログで、次の情報を指定します。

ユーザ名: Filrサイトにログインするときに使用するFilrユーザ名を指定します。


パスワード: Filrサイトにログインするときに使用するFilrパスワードを指定します。

パスワードを記憶する: Filr Desktopアプリケーションにパスワードを記憶させる場合は、このオプションを選択します。

注: Filr管理者はこのオプションを無効にすることができます。


サーバURL: ファイルをコンピュータに同期するFilrサイトのURLを指定します。例: `https://Filr.mycompany.com:8443`

- 2 ログインをクリックします。

これでFilr Desktopアプリケーションが実行され、Filrアイコン  が通知エリアに表示されます。

- 3 自動的に起動するFilrコンソールで、自分のワークステーションと同期するフォルダを追加するように促されます。同期するフォルダを設定する方法については、「[20 ページの「ユーザのワークステーションと同期するフォルダの設定」](#)」を参照してください。

デスクトップを構成した後のログイン

初回ログインの後にFilrアプリケーションにログインするときは、通知エリアの [Filr] アイコン  を右クリックして、[ログイン] をクリックします。

別のユーザとしてのログイン


別のユーザとしてログインする方法については、[24 ページの「Filrアカウント情報の変更」](#)を参照してください。

Filr Desktopコンソールの構成

Filr Desktopコンソールを使用すると、ログインの詳細や、コンピュータの起動時に自動的にFilrを起動するかどうかなどの情報を設定できます。コンソールには、保留中の同期変更、最近のFilrアクティビティ、システムアラートなどに関する情報を表示することもできます。

- 1 Filr Desktopアプリケーションにログインします。

Desktopアプリケーションへのログインについては、[11 ページの「Filr Desktopアプリケーションへのログイン」](#)を参照してください。

2 通知エリアのFiltrアイコン  を右クリックして、[Filtrコンソールを開く] をクリックします。

3 Filr Desktopコンソールでは、次の事項を構成できます。

- ◆ **ログインの詳細の編集:** [アカウント] タブには、前回のログイン時に指定されたログイン情報が表示されます。必要に応じて、ログイン情報を編集できます。詳細については、11ページの「Filtr Desktopアプリケーションへのログイン」を参照してください。
- ◆ **Filtrの一般的な詳細情報の編集:** [一般] タブでは、コンピュータの起動時にFiltrを自動的に起動するかどうかを指定できます。デフォルトで、Filtrのファイルはファイルシステム上の次のフォルダと同期します。これを変更することはできません。
`/home/username_of_the_user_logged_into_the_computer/Filtr`
- ◆ **フォルダからデスクトップへの同期の編集:** [同期するフォルダ] タブで、デスクトップと同期するFiltrフォルダを追加したり、すでに同期されているフォルダを削除したりできます。

コンソールには、次の情報を表示することもできます。

- ◆ **保留中の同期変更:** [保留中の変更] タブでは、進行中の同期変更を表示することができます。
- ◆ **最近のアクティビティ:** [最近のアクティビティ] タブでは、最近実行されたアクティビティを表示することができます。
- ◆ **システムアラート:** [システムアラート] タブでは、デスクトップアプリケーションが生成するアラートを表示することができます。

3 Filr Desktopアプリケーションのアンインストール

Filr Desktopアプリケーションをアンインストールする前に、開いているFilrファイルおよびアプリケーションをすべて閉じます。

Filr Desktopアプリケーションをアンインストールすると、以下の処理が行われます。

- ◆ すべてのFilrアプリケーションファイルと構成データが削除されます。
- ◆ アンインストール処理の一部として、以前にダウンロードおよび同期されたファイルとフォルダは次のフォルダに移動します:

/home/username/Filrfoldername-and-timestamp

ここで、タイムスタンプは、filrをアンインストールした日付をyyyy_mm_dd__hh_mm_ss形式で表したものです。

例: *home/username/Filr2017_10_26__18_27_19*

不要になったフォルダは削除できますが、そのファイルとフォルダはFilrサーバに引き続き残ります。

Filr Desktopアプリケーションをアンインストールするには、以下の手順を行います。

- 1 コマンドライン端末を起動します。
- 2 ルートユーザとして次のコマンドを実行します。

```
sudo /opt/novell/filr/bin/filrClient --uninstall
```

重要: デスクトップコンピュータ上のディスクスペースが非常に少ない(約200MB)場合は、Desktopアプリケーションをアンインストールしても、次のRPMは削除されないことがあります。

- ◆ filr-linux-desktop
- ◆ filr-linux-desktop-nautilus

クリーンなアンインストールを実行するには、次の手順を実行してRPMを手動で削除します。

- 1 端末を起動します。
- 2 ルートユーザとして以下のコマンドを実行します。
 - ◆ # sudo zypper remove filr-linux-desktop
 - ◆ # sudo zypper remove filr-linux-desktop-nautilus
 - ◆ #sudo rm -r /tmp/filr-installed

4 Filr Desktopアプリケーションの操作の理解

- ◆ 17 ページの「同期の理解」
- ◆ 19 ページの「Filr Desktopアプリケーションでの作業」
- ◆ 19 ページの「Filr Desktopコンソールの理解」
- ◆ 20 ページの「ユーザのワークステーションと同期するフォルダの設定」
- ◆ 22 ページの「Filr操作の理解」
- ◆ 24 ページの「Filr Desktopコンソールでの作業」

同期の理解

- ◆ 17 ページの「同期が実行されるタイミング」
- ◆ 17 ページの「同期されるフォルダ」
- ◆ 18 ページの「サポートされているアクション」
- ◆ 18 ページの「ファイルおよびフォルダを手動で同期する」
- ◆ 18 ページの「保留中の同期変更の表示」

同期が実行されるタイミング

Filr DesktopアプリケーションからFilrサーバへの同期は、ファイルが保存されて閉じられた時に即時で実行されます。FilrサーバからFilr Desktopアプリケーションへの同期は、Filr管理者が指定した間隔で実行されます。デフォルトは15分ごとです。サーバが使用不可になると、デスクトップクライアントは、接続が再確立されるまで1分ごとにサーバに接続しようとしています。

スケジュール設定された同期まで待たずに、手動でファイルを同期することもできます。詳細については、18 ページの「ファイルおよびフォルダを手動で同期する」を参照してください。

同期されるフォルダ

Filrによってユーザのワークステーションと同期されるファイルは、同期を取るようにユーザが自分で構成した [マイファイル]、[自分が共有相手]、[パブリック]、および [ネットフォルダ] エリア内にあるファイルです。ユーザのワークステーションと同期するフォルダの設定方法については、「20 ページの「ユーザのワークステーションと同期するフォルダの設定」」を参照してください。

サポートされているアクション

ユーザのファイルシステムにあるFiltrフォルダ内のフォルダおよびドキュメントに対して以下のいずれかのアクションを実行すると、次の同期のときに、そのアクションがユーザのコンピュータファイルシステムとFiltrサーバとの間で同期されます。

- ◆ ドキュメントおよびフォルダの作成
- ◆ ドキュメントおよびフォルダのコピー
- ◆ ドキュメントおよびフォルダの削除

削除する権限を持っている場合、Filtr Desktopアプリケーションから削除するドキュメントおよびフォルダはサーバからも削除されます。ただし、[自分が共有相手] エリアにあるドキュメントを削除する場合は例外です。

自分が直接共有を受けたドキュメントまたはフォルダを[自分が共有相手] エリアから削除すると、Filtr Desktopアプリケーションには同期されなくなりますが、ドキュメントとフォルダはサーバに残ります。


自分が共有を受けたドキュメントや、共有を受けたフォルダのサブフォルダとなるフォルダを削除する場合、または削除対象のドキュメントが共有を受けたフォルダに格納されている場合、削除する十分な権限があればドキュメントまたはフォルダはサーバから削除されます。

- ◆ ドキュメント
- ◆ ドキュメントおよびフォルダの移動
- ◆ ドキュメントおよびフォルダの名前変更

ファイルおよびフォルダを手動で同期する

スケジュール設定された同期まで待たずに、Filtrとコンピュータとの間のファイルおよびフォルダの同期を手動で取ることができます。同期するファイルは事前に閉じられている必要があります。


すべてのファイルを手動で同期するには:

- 1 通知エリアのFiltrアイコン  を右クリックしてから、[今すぐ同期] をクリックします。

ファイルまたはフォルダを個別に手動で同期するには:










- 1 同期するファイルまたはフォルダに移動します。
- 2 ファイルまたはフォルダを右クリックしてから、[Filtr] > [今すぐ同期] の順にクリックします。

保留中の同期変更の表示

- 1 通知エリアのFiltrアイコン  を右クリックしてから、[Filtrコンソールを開く] をクリックします。
- 2 [保留中の変更] をクリックします。

Filr Desktopアプリケーションでの作業

Filr Desktopアプリケーションをインストールして、このアプリケーションにログインすると、Filr Desktopアプリケーションが実行され、Filrアイコン  が通知エリアに表示されます。 をクリックするとFilrフォルダが開きます。このポリシーを設定するには、次の手順を実行します。

- Filrフォルダを開くには、を右クリック  してから、[Filrフォルダを開く] をクリックします。
- Filrコンソールを起動するには、を右クリック  してから、[Filrコンソールを開く] をクリックします。
- ブラウザを使用してFilrにアクセスするには、を右クリック  してから、[Web上のFilrにアクセス] をクリックします。
- すべてのファイルを手動で同期するには、を右クリック  してから、[今すぐ同期] をクリックします。
- デスクトップアプリケーションからログアウトするには、を右クリック  してから、[ログアウト] をクリックします。
- デスクトップアプリケーションにログインするには、を右クリック  してから、[ログイン] をクリックします。
- Filrのバージョンを表示するには、 を右クリックしてから、[Micro Focus Filrのバージョン情報] をクリックします。
- ヘルプファイルを表示するには、 を右クリックしてから、[ヘルプ] をクリックします。
- アプリケーションを終了するには、 を右クリックしてから、[終了] をクリックします。

Filr Desktopコンソールの理解

Filr Desktopコンソールには、以下のオプションがあります。

アカウント

- ユーザアカウント情報を変更できます。詳細については、[24 ページの「Filrアカウント情報の変更」](#)を参照してください。
- ユーザのデータクォータを表示します。詳細については、「[24 ページの「データクォータの理解および表示」](#)」を参照してください。

同期するフォルダ

- ◆ [マイファイル]、[自分が共有相手]、[パブリック]、および[ネットフォルダ]エリアにある Filrフォルダをワークステーションにダウンロードして同期することができます。詳細については、[20 ページの「ユーザのワークステーションと同期するフォルダの設定」](#)を参照してください。

全般

- ◆ コンピュータ始動時にFilrを自動的に起動するかどうかを指定できます。デフォルトで、Filrのファイルはファイルシステム上の次のフォルダと同期します。これを変更することはできません。

`/home/username_of_the_user_logged_into_the_computer/Filr`

保留中の変更

- ◆ 正常に完了しなかった同期アクションに関する情報が表示されます。同期アクションを再試行するか、Filrワークスペースへの変更を取り消すことができます。詳細については、[25 ページの「同期問題の理解と解決」](#)を参照してください。

最近のアクティビティ

- ◆ Filr Desktopアプリケーションで最近行われたアクティビティが表示されます。詳細については、[26 ページの「最近のアクティビティの表示」](#)を参照してください。

システムアラート

- ◆ 新しいソフトウェアアップデート、期限切れのパスワード、サーバダウンタイムなどさまざまなアラートが表示されます。詳細については、[26 ページの「システムアラートの表示」](#)を参照してください。

ユーザのワークステーションと同期するフォルダの設定

ユーザは、自分のコンピュータと同期を取るフォルダとその内容を設定したり、自分のコンピュータとフォルダとの同期を解除したりすることができます。

次の節を参照してください:

- ◆ [21 ページの「コンピュータと同期を取るフォルダの追加」](#)
- ◆ [22 ページの「コンピュータに同期しているフォルダの解除」](#)

コンピュータと同期を取るフォルダの追加

ユーザが初めてFiltr Desktopアプリケーションにログインすると、[マイファイル]、[自分が共有相手]、[パブリック]、および[ネットフォルダ]エリアにあるFiltrフォルダで、自分のワークステーションと同期するフォルダを設定するように促されます。初めてのログイン中、またはそのログイン後のいつでも、ワークステーションと同期するフォルダを設定することができます。


ユーザのワークステーションと同期するFiltrフォルダを設定するには:

1 Filr Desktopアプリケーションを起動します。

◆ 初回の場合:


1. LinuxクライアントのGUIで、[アプリケーション] > [その他] > [Micro Focus Filr]の順にクリックします。
2. [ログイン] をクリックし、ログイン情報を指定します。
3. ワークステーションと同期するフォルダを追加するように促されます。[OK] をクリックしてから、[ステップ 2](#)に進みます。

◆ 初回より後のログインの場合:


1. **通知エリア**のFiltrアイコン  をクリックして、[Filtrコンソールを開く] をクリックします。
2. [同期するフォルダ] をクリックして、現在同期対象となっているフォルダを表示します。

2 [追加]をクリックします。

[Micro Focus Filrフォルダの追加] ダイアログボックスが表示されます。

- 3 同期するフォルダの場所に応じて、[マイファイル]、[自分が共有相手]、[ネットフォルダ]、または[パブリック] タブを選択します。
- 4 (オプション)サブフォルダに移動する場合は、フォルダ名をクリックしてください。
- 5 同期するフォルダの隣にある [ダウンロード] アイコン  をクリックします。


または

すべてのフォルダを同期する場合は、フォルダリストの最上位の [ダウンロード] アイコン  をクリックします。

フォルダを同期するように選択すると、そのサブフォルダも同期されます。


Filtr管理者は、ネットフォルダおよびパブリックで共有したファイルのFiltrデスクトップアプリケーションとの同期を有効にする必要があります。管理者がネットフォルダの同期を有効にしていない場合は、フォルダの横に赤いアイコンが表示されて、そのフォルダを同期することができません。

Filtr管理者が設定したファイル同期の方法によっては、ネットフォルダ内のファイルを即時に同期できない場合があります。ネットフォルダ内に同期されないファイルがある場合は、まずFiltr WebアプリケーションまたはFiltrモバイルアプリケーションからそれらのファイルへのアクセスを試行してください。それでもFiltrデスクトップアプリケーションにファイルが同期されない場合、Filtr管理者に問い合わせてください。

- 6 [マイファイル]、[自分が共有相手]、[ネットフォルダ]、または[パブリック] の場所にあるフォルダを追加で同期に含める場合は、[ステップ 3](#)~[ステップ 5](#)を繰り返します。
- 7 (オプション)同期を停止する場合は、フォルダの隣にある [同期済み] アイコン  をクリックします。

親フォルダが同期中の場合、サブフォルダの同期を停止することはできません。親フォルダの同期を停止する必要があります。

または

すべてのフォルダの同期を停止する場合は、フォルダリストの最上位の「同期済み」アイコン  をクリックします。

8 「OK」をクリックします。

同期の対象として選択したフォルダは、「同期するフォルダ」ページにリストされます。

9 リストされているフォルダを同期することを確認して、「適用」をクリックします。

500MBを上回るフォルダを選択した場合、フォルダ名は赤色に変わります。大きなフォルダは、フォルダ名が赤色で表示されるまでかなり時間がかかることがあります。

コンピュータに同期しているフォルダの解除

コンピュータに同期されているフォルダを解除するには:

- 1 Filr Desktopアプリケーションを起動します。
- 2 「同期するフォルダ」をクリックします。
- 3 コンピュータと同期する必要がなくなったフォルダを選択します。
- 4 「削除」をクリックします。

注: 「削除」オプションは、コンピュータと同期中の状態にあるフォルダではアクセスできません。

5 「適用」をクリックします。

6 警告メッセージを確認し、「続行」をクリックして、選択したフォルダを同期から削除します。

Filr操作の理解

次のセクションでは、Filrのさまざまな操作について説明します。

- 22 ページの「今すぐ同期」
- 23 ページの「ローカル変更を取り消す」
- 23 ページの「コンピュータからFilrファイルを表示する」
- 23 ページの「ファイルおよびフォルダを手動で同期する」
- 24 ページの「Filr Desktopからブラウザ内でFilrを起動する」

今すぐ同期

選択したファイルとフォルダを同期します。


- 特定のファイルまたはフォルダを同期するには、ファイルまたはフォルダを右クリックし、「Filr」>「今すぐ同期」の順にクリックします。
- すべてのファイルまたはフォルダを同期するには、通知エリアにあるFilrアイコンを右クリックし、「今すぐ同期」をクリックします。

ローカル変更を取り消す


Filrサーバに同期できないファイルまたはフォルダに対して行った変更を元に戻すには、以下の手順を行います。

- 1 該当するファイルまたはフォルダを右クリックします。
- 2 [Filr] > [ローカルの変更の取り消し] の順にクリックします。

コンピュータからFilrファイルを表示する

- 1 通知エリアのFilrアイコン  をクリックします。

または

通知エリアのFilrアイコン  を右クリックして、[Filrフォルダを開く] をクリックします。

自分のファイルシステムから直接Filrフォルダにアクセスできます。Filrフォルダは、`/home/username_of_the_user_logged_into_the_computer/Filr`ディレクトリにあります。


Filrフォルダは、ユーザのブックマークにもあります。

ワークステーションとFilrとのファイル同期について詳しくは、「[17 ページの「同期の理解」](#)」を参照してください。

ファイルおよびフォルダを手動で同期する

スケジュール設定された同期まで待たずに、Filrとコンピュータとの間のファイルおよびフォルダの同期を手動で取ることができます。同期するファイルは事前に閉じられている必要があります。

すべてのファイルを手動で同期するには:


- 1 通知エリアのFilrアイコン  を右クリックして、[今すぐ同期] をクリックします。

ファイルまたはフォルダを個別に手動で同期するには:

- 1 同期するファイルまたはフォルダに移動します。
- 2 ファイルまたはフォルダを右クリックしてから、[Filr] > [今すぐ同期] の順にクリックします。

Filr Desktopからブラウザ内でFilrを起動する

Filr Desktopアプリケーションを使用してブラウザ内でFilrを起動することができます。

- 1 通知エリアのFilrアイコン  を右クリックしてから、[Web上のFilrにアクセス] をクリックします。


Filr Desktopコンソールでの作業

Filr Desktopコンソールでの作業については、次のセクションを参照してください。

- ◆ 24 ページの「Filrアカウント情報の変更」
- ◆ 24 ページの「データクォータの理解および表示」
- ◆ 25 ページの「同期問題の理解と解決」
- ◆ 26 ページの「最近のアクティビティの表示」
- ◆ 26 ページの「システムアラートの表示」

Filrアカウント情報の変更

Filr Desktopアプリケーションの初期設定時に、アカウント情報とFilrサーバ情報を指定します。初期設定の後、情報はいつでも変更できます。

- 1 通知エリアのFilrアイコン  を右クリックしてから、[Filrコンソールを開く] をクリックします。
- 2 デスクトップコンソールで、[アカウント] をクリックします。
- 3 次の情報を指定します。
 - ユーザ名:** Filrサイトにログインするときに使用するFilrユーザ名を指定します。
 - パスワード:** Filrサイトにログインするときに使用するFilrパスワードを指定します。
 - パスワードを記憶する:** Filr Desktopアプリケーションにパスワードを記憶させる場合は、このオプションを選択します。(このオプションは、Filr管理者によって無効に設定されている場合があります。)
 - サーバURL:** ファイルをコンピュータに同期するFilrサイトのURLを指定します。例: `https://Filr.mycompany.com`とします。
- 4 [適用] をクリックします。

データクォータの理解および表示

Filrサイトに保管するデータの量を制限するために、Filr管理者はデータクォータを有効にすることがあります。

Filrサイトでデータクォータが有効な場合、何がデータクォータにカウントされるのか、データクォータにはどんな種類があるのか、現在のデータ使用量を表示するにはどうすればよいかを理解し、割り当てられたデータクォータに近づいている時が分かるようにしてください。割り当てられたクォータに達すると、以前に削除したファイルおよび添付ファイルがページできるようになります。


データクォータの理解

データクォータは、個々のユーザがFiltrサイトに追加できるデータの量を制限します。[ネットフォルダ] (ユーザのホームディレクトリを含む)にあるファイルは、データクォータにカウントされません。

データクォータの表示

データクォータは、ユーザのFiltrサイトで使用されている場合もあれば、使用されていない場合もあります。このセクションに説明されている方法で自分のデータクォータを表示できない場合は、Filtr管理者がFiltrサイトに追加できるデータの量をまだ制限していないということです。

自分のデータクォータは、デスクトップアプリケーションから直接表示できます。

1 通知エリアのFiltrアイコン  を右クリックしてから、[Filtrコンソールを開く] をクリックします。

2 デスクトップコンソールで、[アカウント] をクリックします。

ユーザのデータクォータが、現在使用済みの量と共に表示されます。最大ファイルサイズも表示されますが、これはFiltrサイトにアップロード可能なファイルの最大サイズです。

詳細については、『[Filtr 3.4: ユーザアクセスガイド](#)』の「[データクォータの管理](#)」を参照してください。


同期問題の理解と解決


ほとんどの同期問題は、Filtrコンソールの[保留中のアクション] セクションから解決できます。さらに調査が必要な問題は、デスクトップログを確認します。


- ◆ [25 ページの「保留中のアクションの理解」](#)


保留中のアクションの理解

次のいずれかのアイコンで表わされる同期問題が発生することがあります。


 : アップロードのエラーがあります。


 : アップロードの警告があります。

 : ダウンロードのエラーがあります。

 : ダウンロードの警告があります。

 : アップロードとダウンロードのエラーがあります。

 : アップロードとダウンロードの警告があります。


 : クライアントはまだファイルのアップロードまたはダウンロードを試行していません。

ドキュメントがダウンロードまたはアップロードされていない理由が分からない場合は、[26 ページの「最近のアクティビティの表示」](#)に説明されている方法で、最近のアクティビティを表示してください。

最近のアクティビティの表示



Filr Desktopアプリケーションで最近行われたアクティビティを表示できます。たとえば、Filrフォルダが同期された日時、変更されたファイル、および発生した同期の問題に関する情報が表示されます。

最近のアクティビティを表示するには:


- 1 通知エリアのFilrアイコン  を右クリックしてから、[Filrコンソールを開く] をクリックします。
- 2 [最近のアクティビティ] をクリックします。

システムアラートの表示

Filr Desktopアプリケーションでは、新しいソフトウェアのアップデート、期限切れパスワード、サーバダウンタイムなど、さまざまなアラートをユーザに知らせる必要が生じることがあります。

システムアラートが発生すると、この情報アイコン  がFilrアイコン  上で点滅します。

システムアラートを表示するには:

- 1 通知エリアのFilrアイコン  を右クリックしてから、[Filrコンソールを開く] をクリックします。
- 2 [システムアラート] をクリックします。


5 トラブルシューティング

以下のセクションでは、Filtr Desktopアプリケーションを使用中に起きる可能性のあるシナリオに関するトラブルシューティング情報を提供します。

- ◆ [27 ページの「同期していないファイル」](#)

同期していないファイル

Filtrコンソールの[保留中の変更]ビューには、正常に完了しなかった同期アクションに関する有用な情報が含まれることがあります。

- 1 通知エリアのFiltrアイコン  を右クリックしてから、[Filtrコンソールを開く] をクリックします。
- 2 [保留中の変更] ビューから、同期アクションを再試行するか、Filtrワークスペースへの変更を取り消すことができます。

右クリックメニューを使用して、サーバと同期できなかった変更を取り消すこともできます。

- 1 該当するファイルまたはフォルダを右クリックします。
- 2 [Filtr] > [ローカルの変更の取り消し] の順にクリックします。